

【荻之尾川隣】^{おぎのおがわとなり} 災関緊急砂防事業・激特事業 堰堤工事（本堤部）の完了について  広島県

平成30年7月豪雨に伴い、福山市神村町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・砂防激甚災害対策特別緊急事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年12月18日）引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部などの工事を実施します。

位置図

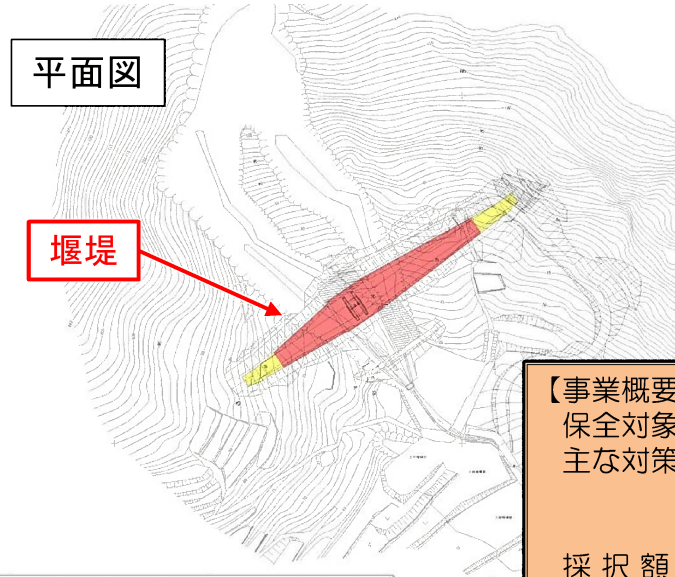


荻之尾川隣

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日
全壊：7戸
市道：約220m

平面図



堰堤

■ 災害関連緊急砂防事業
■ 砂防激甚災害対策特別緊急事業

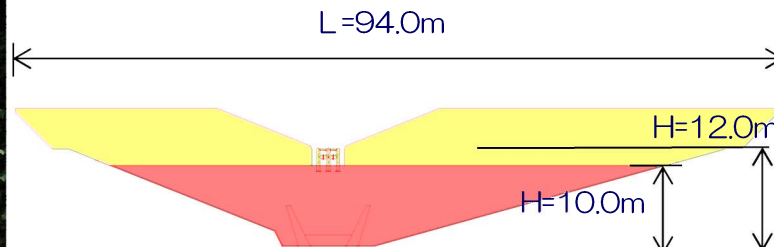
【事業概要】

保全対象：人家44戸，市道L=約1030m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ12.0m，幅94.0m
（緊急事業分：高さ10.0m）
採択額：約2.7億円（緊急事業）

被災状況



堰堤一般図



設計：広建コンサルタンツ株式会社
施工：株式会社ユキ建設
発注：東部建設事務所

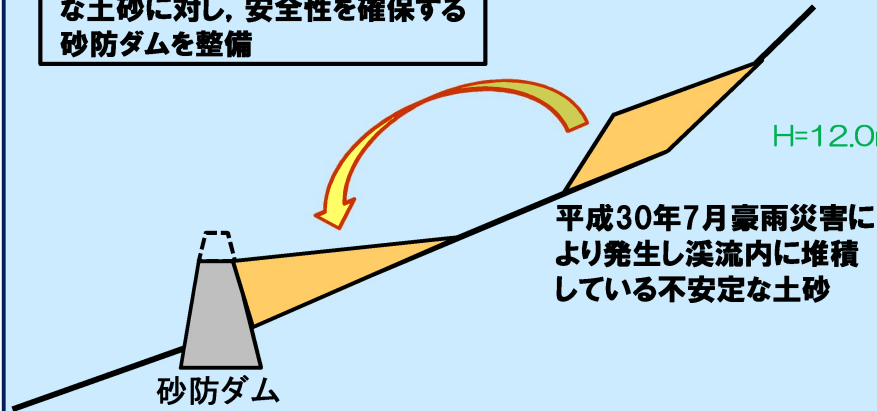
■ 進捗状況



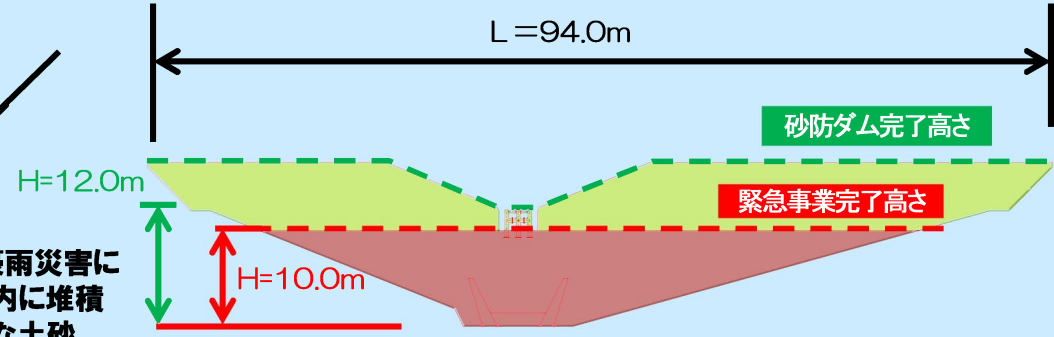
工事完了（令和2年12月18日）

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

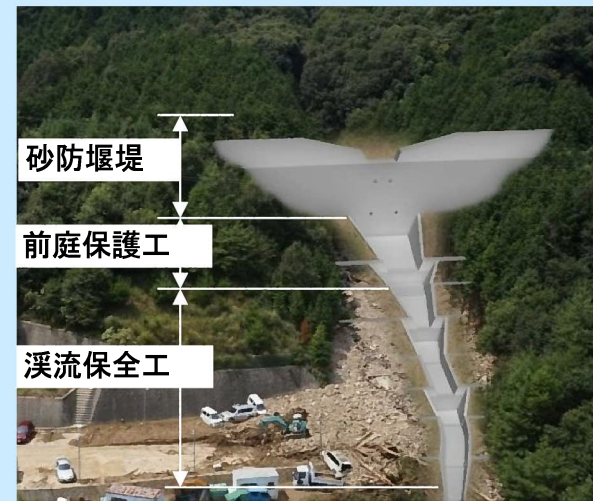
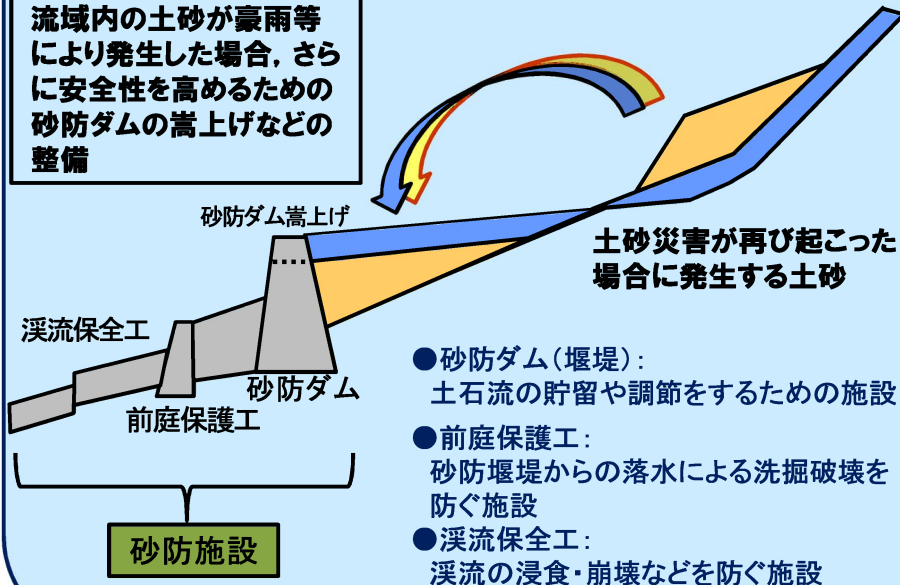


荻之尾川隣砂防ダム



引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ